

## 公益財団法人富徳会 第34回理事会議事録（案）

- 1 日 時 2022年5月16日（月）午後3時58分～午後4時58分
- 2 方 法 web会議
- 3 会 場 東京都墨田区横網1-2-26 ライオンパール共同ビル 富徳会事務所他
- 4 理事現在数及び定足数 現在数7名 定足数 4名  
出席理事数 7名  
（出席理事） 小林 健二郎（代表理事・理事長）、柳橋 憲夫（常務理事）  
中原 泉、江藤 一洋、井出 吉信、安井 利一、西永 英司  
（出席監事） 上林 博、大橋 常男  
（事務局） 武者 良憲、堤 憲子

### 5 議 案

- 決議事項 第1号議案 「2021年度事業報告及び決算報告の承認」の件  
第2号議案 「富徳会フォローアップ助成実施の承認」の件  
第3号議案 「理事の辞任に伴う選任候補」の件  
第4号議案 「第12回定時評議員会開催」の件

報告事項 後記の通り

### 6 議事の経過及びその結果

#### (1) 定足数の確認等

柳橋常務理事は、本日の理事会は、web会議システムを利用した旨を述べ、出席者が一堂に会すると同時に、適時・的確な意見表明が互いのできる状態となっていることを確認した。続いて、柳橋常務理事が出席者の確認を行い、理事現在数7名のうち、7名全員の出席があり定款第41条の規定に定める定足数を満たしており、本理事会が成立する旨を報告した。

#### (2) 議案の審議状況及び議決結果等

定款に基づき小林健二郎代表理事が議長となり、本会議の開会を宣した。議事録署名人は定款第44条第2項の規定に基づき、議事録署名人は小林代表理事、上林監事及び大橋監事とし、議案の審議に移った。

#### (決議事項)

#### 第1号議案 2021年度事業報告及び決算報告の承認の件

小林理事長より事業概要について説明がなされ、次いで、議長の指名により柳橋常務理事から資料（事業報告及び決算報告：2021年4月1日から2022年3月31日まで）に基づいて詳細な説明がなされた。特に、正味財産増減計算書及び附属明細書において、2022年度に発行予定の書籍「人生100年時代における歯科学研究の役割と可能性-若手歯科学研究者へのエール-(仮題)」の作成と配布に係る費用として、書籍発行積立金1,000千円と過年度書籍発行積立金2,800千円の合計3,800千円を積み立てる旨の説明がなされた。

続いて議長の求めに応じて監事を代表して大橋監事より事業報告及び決算報告に関する監査の結果について、同資料13頁記載の監査報告書の内容に基づき報告がなされた。その後質疑が行われ、議長はその可否を諮ったところ、異議なく議案を原案通り出席者全員一致で承認可決した。

#### 第2号議案 富徳会フォローアップ助成実施の承認の件

議長の指名により柳橋常務理事から配布した資料に基づき、富徳会フォローアップ事業の目的、内容、実施スケジュール及び予算について詳細な説明がなされた。

目的：①可能性を秘めた若手研究者の研究を資金面で継続的に支援し、将来的に歯科学研究及び歯科医療をリードする研究者の育成につなげる。

②若手研究者が研究者間及び研究者と社会のネットワークを構築するための機会を提供し、研究の進展と社会実装につなげる。

内容：過去に富徳会の研究助成に採択された研究者に対してフォローアップ助成を募集、3年間の継続助成とし、助成金は総額1,000千円を支給。併せて、助成金の贈呈式、研究報告会及び交流会等を開催し、研究者間及び研究者と社会との交流を通してのネットワーク構築の機会を提供する。3年に1度の実施とし、採択者は5名程度、選考委員会にて選考する。

実施スケジュール：2023年度から実施。

予算：7,200千円、3年に1度の実施であることから、2,500千円/年の積立で対応する。

なお、本事業は選考委員の負担が大きいことから、選考委員会で丁寧に説明したうえで、詳細を同意したうえで実施したい。

その後質疑が行われ、議長はその可否を諮ったところ、選考委員の負担を考慮し、選考委員との十分な意見調整が必要であるがフォローアップ助成事業は有用であるとのことで、異議なく議案を原案通り出席者全員一致で承認可決した。

### 第3号議案 理事の辞任に伴う選任候補の件

議長は、2015年から当財団の理事を務めていた井出吉信氏から、勤務先である東京歯科大学の学長を退任することに伴い、理事の辞任届が提出されたことを告げた。続いて柳橋常務理事からその後任として、東京歯科大学副学長・東京歯科大学千葉歯科医療センター長の一戸達也氏を新理事として定時評議員会に推薦したい旨の説明がなされ、その際は、一戸達也氏の就任の内諾を得ていることを付言した。その後、質疑が行われ、議長はその可否を諮ったところ、異議なく出席者全員の一致をもって一戸達也氏を「定時評議員会」に推薦することに決定した。

### 第4号議案 第12回定時評議員会開催の件

議長の指名により、柳橋常務理事から、定時評議員会開催日及び開催方法並びに目的等について詳細に説明した。

日時 2022年6月13日（月）16:00～17:30

方法 web会議

目的である事項等

- 承認事項 ・第1号議案 2021年度事業報告及び決算報告の承認の件
- ・第2号議案 富徳会フォローアップ助成実施の承認の件
- ・第3号議案 理事の辞任に伴う理事選任の件
- 報告事項 ・2022年度事業計画及び事業予算の件
- ・2022年度研究助成応募状況の件
- ・その他

その後、質疑が行われ、議長はその可否を諮ったところ、異議なく議案を原案通り出席者全員一致で承認可決した。

### (報告事項)

小林理事長及び柳橋常務理事は、配布した資料に基づき、つぎのとおり詳細に報告した。

#### 1. 2022年度研究助成の応募状況について

例年通り4月1日より募集を開始したが、5月13日時点での応募は12件に留まる。新型コロナウイルスの感染状況は落ち着いているものの、昨年同様新型コロナ禍での募集となり応募に立ち

上がりが遅い。5月6日に、これまでの推薦者に募集案内、募集要項を郵送し、応募者の積み上げを実施中である旨を報告し、出席者全員が了承した。

## 2. その他報告事項

2022年度に発行予定の書籍「人生100年時代における歯科学研究の役割と可能性-若手歯科学研究者へのエール-(仮題)」について、本書籍は若手研究者に対して理事を初めとする先生方の寄稿文集であり、近日中に寄稿をお願いしたい旨を説明し、出席者全員が了承した。

以上、web会議システムを用いた理事会は、終始異状なく、議案の審議及び報告事項の説明がなされ、全員が了承した。

以上をもって、全ての審議並びに報告を終了し、午後4時58分議長は閉会を宣した。以上、この議事録が正確であることを証するため、出席の代表理事及び監事お次に記名押印した。

2022年5月23日

代表理事・理事長

小林 健二郎



監事

上林 博



監事

大橋 常男

